

2024年2月5日

各位

会社名 荒川化学工業株式会社
代表者名 取締役社長 宇根 高司
(コード番号 4968 東証プライム市場)
問合せ先 専務取締役経営企画本部長 高木 信之
TEL (06) 6209-8500(代表)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月2日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	73,000	△2,900	△2,800	△1,700	△85円69銭
今回修正予想(B)	72,000	△2,400	△2,100	△900	△45円37銭
増減額(B-A)	△1,000	500	700	800	—
増減率(%)	△1.4	—	—	—	—
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	79,431	△2,907	△2,687	△4,941	△249円08銭

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、中国における景気低迷を背景としたスマートフォンの販売不振などによる電子部品の需要環境低迷や原材料価格・エネルギーコストの高止まりが収益性に影響しました。さらに、海外が堅調であった板紙向け紙力増強剤は、国内での販売減少が継続し、粘着・接着剤用樹脂の販売も低調に推移しました。一方で、主力の光硬化型樹脂は、スマートフォンやディスプレイ関連分野での在庫調整が一巡し、需要回復の兆しが見られました。

通期業績予想につきましては、国内における板紙向け紙力増強剤や粘着・接着剤用樹脂などの販売は、引き続き低調に推移すると見込まれますが、第3四半期連結累計期間の業績も踏まえ、売上高は前回発表予想を下回るものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上